ひらサポレター 22

ひらサポの活動の様子をお知らせします。

ひらサポ since2023
発行日：令和８年 10 月 23 日
HP：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/hiratsuka-sh/
HP に問い合わせフォームを設置しています。
ご連絡はそちらから。

学校で、語ろう②

７ 月に、「防災」をテーマにひらサポメンバーにご参加いただき、話し合いを行いました。学校に備蓄されている物資の内容や、発災後の学校の対応の流れなどをお伝えし、それぞれのご家庭やお子さんに合わせて、どのようにシミュレーションし、準備していくかを一緒に考える機会となりました。

実際に話してみると、必要な備えは家庭やお子さんの状況によってさまざまです。飲料水や食料も大事ですが、**電源やトイレ用品もとても大切！**「わが家の場合はどうだろう？」と具体的に考えてみることで、必要なものや準備しておきたいことが少しずつ見えてきます。

災害は突然やってきます。「考えたくない」という気持ちもありますが、いざというときに少しでも安心して行動できるように、できることから一つずつ。小さな一歩を積み重ねながら備えていけたらと思います。



学校の備蓄食料を紹介



必要な方は食器具の準備も

学校で、語ろう③

10 月 9 日（金）に、「平塚支援学校の給食」をテーマにして第3回の学校で語ろうを開催しました。前半は、言語聴覚士から、発達段階に沿って口の動きや食べ物の口内処理についての講義、後半は栄養教諭より、本校の給食について主食の異なる献立や行事食の献立など、たくさん



の献立が写真で紹介されました。参加された4名の方々は熱心にメモをとりながら、なるほどと頷きながら話を聞いてられました。そして、お待ちかねの試食タイム！本校で提供しているすべての食形態を試食していただきました。普段あまり口にすることのない配慮食を食べ比べていただく中で、同じ献立でも硬さや見た目の違いを実感していただきました。



参加された保護者の方からは、「毎日献立表を見て給食を楽しみにしています」「サラダに使う野菜も火を通してるのを聞いてびっくりした」「人気のメニューの作り方を教えてほしい」「学校では食べられるけれど、家では野菜ははじいていて・・・」といった、様々なお話を聞くこともできました。

学校給食は、“おいしい”だけではなく“安全に”も大事な視点になります。子どもたちが毎日楽しみにしている給食、今後も工夫を加えながら提供していきますので、お楽しみに！

今後の予定	スピーカー（テーマ）
2 月～3月	教育企画グループ（未定）

ひらサポ 工 房（ワークショップ）

工房（ワークショップ）の企画は通年で募集しています。児童生徒が参加できる企画以外にも「学校に必要そうなものを提案して作りたい」「保護者や地域住民で集まって交流したい」など、学校を盛り上げるためのひらサポ大人メンバー同士の交流を目的とした企画も応募可能です。

学校サポーター

学校の活動のお手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。現在登録されている方は 14 名です。肢体不自由教育（A）部門の車いすの操作や、授業中の物の移動、児童生徒との交流（お話相手）などをお願いしています。実際に活動に参加していただくときには、各学部からの希望をもとに調整いたします。そのつど、担当者が活動内容や時間をお知らせし、参加できるかどうかの返答をサポーターの方からいただいて、活動とサポーターとをマッチングします。活動時間帯など、希望をうかがいながらの調整も可能です。

活動に興味がある方は、学校サポーター担当（:0463-58-2487）までご連絡ください。